

「鹿児島が発祥の地を巡る 上町探検」

1 学校名

鹿児島市立大龍小学校

2 学年・人数

4年生（計57人）

3 日時・場所

(1) 学習会等の日時・場所

平成29年11月16日（木） 総合的な学習の時間（本校周辺・上町地区）

(2) 発表の日時

平成29年12月12日（火） 総合的な学習の時間（4年各学級）

4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴

(1) 名称・時代

- ・大龍寺跡史跡【江戸時代】
- ・藤島武二生誕地跡【明治時代】
- ・仁王堂水【江戸時代】
- ・今泉家下屋敷跡【江戸時代】
- ・多賀神社【江戸時代】
- ・東郷平八郎銅像（多賀山公園）【明治時代】
- ・東福寺城跡（多賀山公園）【江戸時代】
- ・上町五社
- ・玉江橋・西田橋・高麗橋（石橋記念公園）【江戸時代】
- ・森有礼碑【明治時代】

(2) 特徴

総合的な学習の時間の単元「いろいろあるよ文化財～大龍の文化財」の学習として学校周辺や上町地区の史跡や文化財を実際に歩いて見学できるコースとなっている。地域の文化の特色や文化の発展に尽くした人々を知ると同時に、地域に誇りを持つことができると考えられる。

また、社会科「郷土をひらく～文化の発展につくした人々」の学習とも関連した内容となっている。

5 保存会や地域との連携の具体

「上町維新まちづくりプロジェクト」の4人の方々を講師として依頼し、史跡や文化財についての説明を受けながら上町探検を実施できた。

また、「上町維新まちづくりプロジェクト」が作成した「かんまち本」を活用して事前学習に取り組み、探検コースについても相談しながら作成することができた。

6 活用の取組の工夫した点

史跡や文化財を書き込んだ地図を持たせ、歩いているコースを確認しながら探検できるようにした。また、事前学習をする中で疑問に思ったことや、もっと詳しく知りたいことを書き出させた。そのことで児童は主体的に学ぶ意識が高まり、進んで質問したりワークシートに記録をとったりしていた。

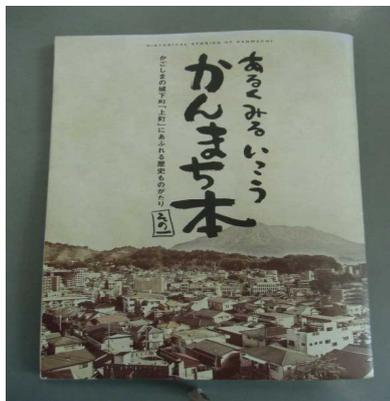
7 取組の様子

(1) 「上町探検」の事前学習

「かんまち本」を資料として活用し、分かったことやもっと知りたいことをワークシートにまとめる。

(2) 上町探検

各クラスに2名ずつ「上町維新まちづくりプロジェクト」の方が同行し、説明を受けながら探検コースを歩いた。4年生に分かりやすい言葉で説明してくださり、児童も次々に質問しながら積極的に学んでいた。



(3) 学習のまとめ・発表会

グループ学習で特に関心を持ったことを中心にまとめ、発表会を行った。歴史新聞・紙芝居・歴史クイズなど工夫した発表ができた。

8 参加児童・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【児童の感想】

- ・ 東郷平八郎の銅像は、桜島を見ていると思いました。けれども説明で「港を見て敵がこないか見張っているんだよ」と聞いてびっくりしました。もっと東郷平八郎について調べたいと思いました。
- ・ 歴史に興味があって夏休みの自由研究で調べました。上町探検でそのとき分からなかったことも詳しく教えてもらいました。ぼくの学校や住んでいる町にたくさんの歴史があることが分かり、すごいなと思いました。

【担任の感想】

- ・ 大龍小に赴任して2年目のため、地域の歴史については知らないことが多く、児童と一緒に学ばせていただきました。校名や学校の建つ場所が薩摩の歴史と大きく関わっていることや、学校周辺にたくさんの史跡や文化財があることを知ることができ、大変興味深い学習でした。